

ほうれんそう
新規就農者募集

私たちと一緒に“ほうれんそう”の生産に取り組んでみませんか？

福山市箕島地区で、ほうれんそうを中心とした園芸農業に取り組む方を募集します。
意欲のある方は、まずは電話にてお問い合わせください。

応募期間

令和８年１１月１日（日）～令和９年１月３１日（日）
（研修やほうれんそう栽培についての説明は、随時対応します。）

現地説明会

日　時　令和９年１月１７日（日）９：００～１０：００
場　所　JA福山市 グリーン箕島店（福山市箕島町２７４番地）
※申し込みは、裏面のお問い合わせ先へお願いします。

研修期間

原則１年間（令和９年４月～令和１０年３月）

応募条件

① 原則、福山市内在住の方
② ほうれんそうを中心とした経営を目指す意欲ある方
③ 箕島ほうれんそう部会に加入し、協調が図れる方
④ 年齢20歳～６０歳までの方で、夫婦（家族）で経営する方
⑤ 研修開始から約１年間の生活資金が準備できる方

研修方針

① ほうれんそう生産者の現地研修を通じて、就農準備を行い、円滑な就農を図ります。
② 新規就農者育成総合対策の対象になる長期研修コースと対象にならない短期研修コースを設けます。
③ 経営規模３０ａ以上でほうれんそうを主体とした農業経営者を目指します。
④ 農地の確保は、ほうれんそう部会と協力して箕島地区内ですすめます。

補助金

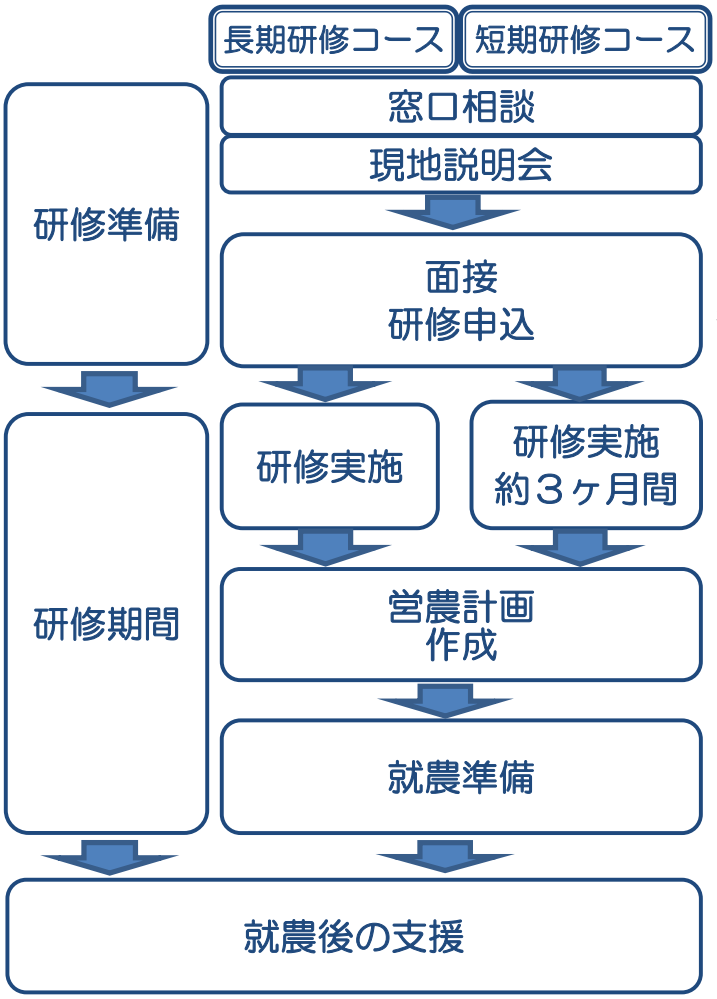
要件を満たすと、国、市、ＪＡから補助を受けることができます。

新規就農事例

「JAグループ広島　ひろしま農業応援ガイド」より
右記のQRコード読み込みでご覧いただけます。⇒

福山市農業協同組合

就農に向けた流れ



ＪＡ福山市にて研修希望者の相談を受け付け、現地説明会を開催します。就農情報や研修情報の提供を行い、就農に向けた営農計画のイメージ作り等を支援します。

ＪＡ福山市にて、研修申込を受け付け、審査等の手続きを経て、研修受入を決定します。

就農計画に基づく研修計画を策定し、箕島園芸組合と福山市、広島県、JA広島中央会、JA福山市が一体となって研修を行います。

農地情報及び技術情報の収集等を行い、研修後の具体的な営農計画を作成します。

農地及び生産施設等の確保、集積や営農計画に基づく経営開始の準備を支援します。

営農計画の目標達成に向けて、支援を継続して参ります。

※研修や就農にあたり、条件によって各種補助事業が活用できます。

★長期研修コース：新規就農者育成総合対策の対象となり、国からの給付金を受けられる場合があります。
（就農時４５歳以下などの要件があります。）
ただし、研修期間中の農業収入はありません。

★短期研修コース：国からの給付金がないため、必要最低限の研修を実施した後、即就農して農業収入につなげていただきます。

経営イメージ

（9月～翌年4月）
ほうれんそう
露地の場合　4,000束／１０ａ×90円／束×３０ａ×１．５回転
（回転は、１年間に同じ場所で何回栽培するかを示すものです。）
※販売単価は、生産量により左右されるため、およその目安です。
※安定生産のため、将来的にはハウス栽培をおすすめしています。
ハウスの場合は、２．５～３回転が可能です。
（夏場は高温で、ほうれんそうの栽培が困難となるため、ナス・トマトなどの果菜類を栽培して所得を確保します。）

お問い合わせ先

福山市農業協同組合
福山グリーンセンター（TEL084-981-2455）
営農経済部 組合員課　（TEL084-924-2214）